

紀要投稿規程

(令和7年4月1日改定)

1. 藍野大学紀要は、本学および本学の関連施設などにおける研究成果発表を目的として、定期的に刊行する。
2. 投稿者ならびに共著者は次のものとする。
 - 1) 学校法人藍野大学教職員
 - 2) 学校法人藍野大学学生・大学院生
 - 3) 学校法人藍野大学卒業生・大学院修了者
 - 4) 医療法人恒昭会関連病院職員
 - 5) 編集部会が認めたもの
3. 人および動物が対象である研究は、研究倫理委員会の承認を得た旨を本文中に明記する（承認番号：※※※）。
4. 全ての著者について企業等との利害関係の有無（利益相反）を確認し、本文末に明記する。なお、利益相反の有無は原稿採否に影響しない。
5. 論文の種類は総説、原著、論説、報告、資料とする。ただし、内容は他の雑誌に未掲載のものとする。論文の種類は投稿原稿に著者が希望する種類を明記するものとするが、最終決定は査読者の意見を参考に、編集部会で決定する。
 - 1) 総説は特定の主題に関する研究を幅広く概観したものとする。
 - 2) 原著は明確な構想に基づき、研究をまとめて、一定の結論を与えたものとする。
 - 3) 論説は主題に関する理論の構築、提言をしたものとする。
 - 4) 報告は2)に準じるが、内容的に2)に至らず、研究の発展性が期待できるもので実践、調査、症例研究、事例研究などから得られた知見をまとめたものとし、「実践報告」「症例報告」等に区分してもよい。
 - 5) 資料は上記以外の記録上重要なもの。
6. 原稿の分量および形式は原則として次のとおりとする。
 - 1) 原稿は和文とする。A4版用紙（40字x30行）を使用し、フォントはMS明朝体（10.5）を用い横書きとする。
 - 2) 原稿の長さは原則として本文と引用文献をあわせて20枚を限度とする（図表、写真は刷り上がり文字数に換算してこれに含める）。
 - 3) 原稿には和英別紙の表紙を付し、それぞれに次の事項を記載する。表題（和英）、著者名（和、ローマ字）、所属機関（和英）、ランニングタイトル（20字以内）、キーワード（和英とも5語以内）、連絡先および別刷希望部数を付記する。
 - 4) 句点は「.」ピリオド、読点は「、」コンマを用いる（全角）。数字は半角
7. 原稿の内容、配列は原則として以下のようにする。
 - 1) 原著論文としての査読を希望する場合
 - ① 表紙
 - ② 英文要旨（300語以内）、和文要旨（400字以内）
 - ③ はじめに
 - ④ 対象と方法
 - ⑤ 結果
 - ⑥ 考察
 - ⑦ 謝辞
 - ⑧ 助成金に関する記述
 - ⑨ 利益相反状態の開示
 - ⑩ 文献
 - 2) 総説、論説、資料は、この内容、配列によらなくてもよい。ただし、総説としての査読を希望する場合は本文の前に英文要旨（300語以内）、和文要旨（400字以内）をつける。
 - 3) 図表については以下のようにする。
 - ① 図表あるいは写真是1枚ずつ別葉とし、それぞれ一連番号を記入のうえ、本文末尾にまとめる。
 - ② 図表あるいは写真的説明は本文末尾に別紙としてまとめる。
 - ③ 図表中のフォントは、本文と同じものを使用する。
- 4) 年号は西暦を使用し、元号については西暦（元号）年とする。一般的ではない外国の用語、人名、地名は原語もしくはカタカナ（最初は原綴りを併記すること）で書くこと、略語は本文の最初に出たところでスペルアウトする。
- 5) 学名はイタリック体を用いるか、アンダーラインで表示する。単位、数量はSIユニットを用い、数字はアラビア数字を用いる。
- 6) 引用文献は以下のようにする。
 - ① 文献については、本文中に著者名、発行年次を括弧表示する。なお、[翻訳書]を引用する場合で、それを本文中に表示する場合は、原著者名（原書の出版年／翻訳書の出版年）と表示する。
 - ② 引用文献は本文末に「引用文献」として一括して、著者名のアルファベット順に列記する。但し、共著者は3名まで表記し、4名以上の場合は「、他」、「et al.」とする。
 - ③ 外国人著者の名前は、「姓（フルスペル）、名（イニシャル）.」で記載する。
例) Benner, P., Orem, D.E.
 - ④ 文献の記載方法についてはAPAスタイルに準拠する。
- A. 学術雑誌の場合
著者名. (出版年). 論文タイトル. 収載誌名, 卷(号), 開始ページ-終了ページ.
- B. 書籍の場合 (基本書式)
著者名. (出版年). 書名. 発行元.
編者名(編). (出版年). 書名. 発行元.
書籍の場合 (一部引用)
著者名. (出版年). 書名. (pp.開始ページ-終了ページ). 発行元.
編集された書籍の中に収録された論文や章
章著者名. (出版年). 章タイトル. 編者名(編). 書名 (pp.開始ページ-終了ページ). 発行元.
※記載方法の詳細は、投稿規程抜粋および文献リスト記載例（別紙）を参照のこと。
8. 原稿提出はデータ（Word）で電子メールに添付送信する。ただし、学内においてはslackでの提出とする。
slackでの提出方法は原稿募集時に別途通知する。
送付先アドレス : library@kanri-u.aino.ac.jp
(藍野大学中央図書館代表)
9. 投稿原稿の採否、掲載順序、印刷方法、体裁は編集部会において決定する。なお投稿原稿は2名の査読を経る。査読者は全ての投稿を確認後、編集部会にて決定し、文書をもって査読を依頼する。ただし、編集部会開催以前に部会長の判断により査読者を選任し、査読を開始する場合もある。（投稿締切りの2週間以上前に投稿を受け付けたもの等）
10. 著者校正は原則として再校までとし、新たな追加あるいは変更は認めない。
11. 別刷20部までは無料とし、これを超過する分の経費は著者負担とする。
12. 掲載論文の著作権は、学校法人藍野大学に帰属する。
13. 本規程の改廃は、藍野大学紀要編集部会、藍野大学中央図書館運営委員会の議を経て、学長が決定する。
14. 紀要関係事務取扱先
〒567-0018 大阪府茨木市太田3丁目9番25号
藍野大学中央図書館事務センター
紀要編集部会 事務担当
TEL 072-625-6369